



広島東南ロータリークラブ 週報2019年2月18日(第2726回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 吉田信秀 幹事 大井克元



2月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘
ロータリーソング「我らの生業」
来客紹介 (親睦委員会)
会食
12:45 会長時間 (吉田会長)
幹事報告 (大井幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
13:00 プログラム
13:30 点 鐘

在広RC例会臨時変更のお知らせ

- 02/20(水) 広島東RC
02/21(木) 広島北RC、広島西RC
03/07(木) 広島西RC、広島安佐RC
03/18(月) 広島中央RC
04/05(金) 広島南RC

会長時間

- 連続出席100%会員(2月表彰分)
- | | |
|------------|------------|
| 吉岡民登さん 36年 | 山下 泉さん 33年 |
| 中村伸弘さん 31年 | 林 良一さん 21年 |
| 早田良二さん 17年 | 中谷一彌さん 17年 |
| 柄 博治さん 16年 | 岸本秀樹さん 12年 |
| 中畝将博さん 4年 | 吉田範子さん 2年 |
| 見正伸也さん 1年* | *=記念品あり |

幹事報告

- 例会終了後、次年度理事役員会開催
○次週例会時、長崎南RC会長他5名の皆様
が来訪されます。

本日のプログラム

「新会員スピーチ」
宝迫 信義 会員(株式会社NTTネオメイト)

次回例会(2月25日)

「広島と筆文化」
水墨画家 王 海濱 様

お知らせ

2月4日 累計: 1,229,000円
(例会43,000円)



- 富部秀司: 1月度麻雀大会で、運(ツキ)に恵まれて優勝できました。(2口)
- 八木裕、宝迫信義: 2月2日インターシティミーティング懇親会に、アトラクションで吹奏楽クラブがお邪魔させていただきました。
翌日の2月3日は全日本アンサンブルコンテスト中国大会があり、金賞を受賞し全国大会への出場を決めました。イベントを通じた演奏活動で、地域文化に貢献する団体です。出演料は不要ですので、お見知りおきください。(1口×2)
- 森原弘昌: 先週の新会員歓迎夜間例会では、多くの方にサポート頂き、ありがとうございます。(1口)
- 脇舩賢治: 妻の誕生日には、きれいな花をありがとうございました。また一年延命させてもらえます。(1口)
- 品川晃二: 妻の誕生日にきれいな花をいただきました。心より喜んでおりました。ありがとうございます。(1口)
- 馬場崎好美: インターシティミーティング欠席しました。すみません。(1口) お客様の、ご紹介もれがありました。すみませんでした。(2口)
- 今日は何の日にて: 2月2日(土)に開催されたインターシティミーティングで、門田隆将さんの特別講演『真のリーダーが示した「日本人の生きざま」とは』に、感動された方が多かったと思います。この講演で、「感動した!」「腫がうるんだ!」「涙した!」という方は、ご出宝ください。(32口) **かえるBOX: (1口)**



麻雀優勝の富部秀司会員



松田文雄ガバナー補佐様ご来訪(2/4 例会)

今後の予定

- 支店長会員を囲む会-河豚の陣
とき 2月18日(月)18:30~
ところ 上関芸陽
- ★第3回経営研究会
とき 3月5日(火)18:30~
ところ ANAクラウンプラザホテル広島4F
講師 県立広島病院
院長 木矢克造会員
演題 「医療経営について」
- ★会長エレクトセミナー
とき 3月10日(日)10:00~18:35
ところ ホテルグランヴィア広島
出席 衣笠准一会長エレクト
- ガバナー杯野球大会
前夜祭 3月15日(金)18:00~21:00
於 ホテルグランヴィア広島
試合 3月16日(土)・17日(日)
*勝ち進めば・・・
3月23日(土)準決勝
4月28日(土)決勝
- 広島14RC合同懇親ゴルフ大会
とき 4月29日(祝)7:30スタート
ところ 広島CC西条コース
懇親会 18:30~ホテルグランヴィア広島4F

前回 2019年2月4日例会

卓話「被爆樹木の現状について」

グリーンレガシーヒロシマイニシアティブ運営委員、樹木医 堀口 力様



今回の卓話はグリーン・レガシー・ヒロシマ・イニシアティブの運営委員であり、樹木医でもある堀口 力様から、ヒロシマにおける被爆樹木の現状についてお話を頂きました。お話しの内容は、被爆当時の樹木の状況、被爆樹木の保存に関する取組、被爆樹木の現状、グリーンレガシー・ヒロシマ・イニシアティブの取組の四つの事柄について、スライドを交えてお話を頂きました。

被爆当時のヒロシマ市内の樹木は、4000℃の高熱と1平米あたり20tの爆風にさらされ、樹木のおよそ50%が倒れ、残った樹木も表面が黒焦げの状態だったそうですが、被爆の翌年に学術調査団が調査に入った際にはおよそ20種類の樹木が芽を出し、雑草も生えたとのことで、原爆と一緒に雑草の種を蒔いたのではないかと噂が立つほどだったとのことでした。

被爆樹木の保存の取組は昭和48年に平和記念公園に被爆アオギリが移植されたことをきっかけとして被爆樹木の存在が広く知られるようになったこと。昭和54年に基町小学校の6年3組の児童たちが旧陸軍病院跡の「エノキ」の保存に取組むも台風で折れてしまったこと。それを新聞が取り上げたことが契機となって保存の取組が広まったとのことでした。そして堀口さん自身は平成の始めころから被爆樹木を守る取組をスタートされたとのことでしたが、公開治療の形式をとり、市民の認知を広めることを意識して保存に取組まれたとのことでした。そしてスライドでは保存の取組前の樹木の姿と今日の姿を見せて頂きましたが、瀕死の状態の樹木が青々と葉をつけ見事に蘇っている様が投影されており、生命力の強さに感動させられました。取組が認められ今日では広島と長崎で保存のために120万円の国の予算がついたことも紹介されました。

被爆樹木には今も被爆の痕跡が残っているそうです。全ての被爆樹木を調査した結果、被爆樹木は爆心地の方向に向かって傾いて立っていること。根を見ると爆心地と反対側の根はしっかりとはっているのに対して、爆心地側の根はあまり張っていないこと。幹の表皮も爆心地側にはケロイド状の跡が残っていること。年輪の幅も1945年の被爆時から15年程度は成長

がとまり非常に狭くなっていること。幹にコブが出来ていること。本来は真っ直ぐ伸びる幹が曲がりくねって成長しているものがあること。などの特徴があり、いまだにその爪痕が残っていると被爆の影響の大きさを認識しました。福島原発の事故を契機に植物にセシウム等の放射性物質が与える影響を調査したところ、植物はセシウムを吸収し最終的には樹木の芯に閉じ込める性質があることが判明したそうです。被爆樹木は多くのことを人類に伝えてくれ、さらには環境を守ってくれたのだなと感動しました。

グリーン・レガシー・ヒロシマ・イニシアティブは被爆樹木の苗や種子を世界に広める活動をしておられますが、堀口さんが関わった活動の一部を紹介されました。エチオピアのアジスアベバにある国連のアフリカ経済委員会本部では広島平和の森を作り広島の被爆樹木を植樹されました。また、スイスのジュネーブにある赤十字本部には被爆70年の際に記念植樹を、国連ヨーロッパ本部では潘基文事務総長が退任される際に記念植樹を行ったそうで、被爆樹木はメッセージ性が高く、現在では世界40か国に苗や種子が広まっているそうです。最後に2016年にモスクワに種を送った関係で、今年にはモスクワで植樹をしたいとの連絡があり4月末にはモスクワを訪問されるそうです。さらには10月には米国オハイオ州の大学で植樹が予定されているとのこと、米・露両国に被爆樹木が植樹されることはとても意味深いことだと話を締めくくられました。

(報告：プログラム担当リーダー 上田康博)



2018～2019年度 国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同
インターシティミーティングに参加して

報告：副幹事 鹿瀬 賢二



2月2日(土)14時よりリーガロイヤルホテル広島に於いて、2018-2019年度国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティングが開催され、当クラブからは50名の会員が参加しました。

「ロータリーに活力を」をテーマに、阿部IM実行委員長の開会宣言、松井敏ガバナー補佐による点鐘・挨拶、吉原ガバナーの来賓挨拶、ロータリーアクト紹介及び活動報告に続いて、14:30より基調講演が行われました。



吉原ガバナーご挨拶



1部では、松井ガバナー補佐がコーディネーターを務め、「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」と題し4名の会員によるパネルディスカッションが行われました。

大勢の会員の中で我が東南RCより、蔦尾会員が入会して日が浅い会員の代表として、壇上に上げられました。本人曰く、「法廷より緊張した」との事でしたが、入会する前後の不安な気持ちやロータリー活動での自身の役割等について、素直な感想をしっかりと話されました。



パネラーの蔦尾会員

参加した多くの会員より、労いの言葉を蔦尾会員に掛けられていました。パネラー選出に際しては、即答で受諾されて幹事会としては非常に助かりました。

第2部では、ジャーナリストである門田隆将様による講演が、～真のリーダーシップが示した「日本人の生きざま」とは～と題し行われました。テレビにもよく出演なされ、割とはっきりとした物言いを冷静にされる方ですが、当日は冗談も交えながらも物凄く熱い言葉で、ジャーナリストとしての自分の使命と、凝り固まったイデオロギーに縛られ、真実を報道しない報道機関との闘いを、東日本大震災による福島原発事故の発生直後からの生々しい事実を紹介しながら、テーマに沿って講演いただきました。



講師 門田隆将様

原発推進派なのか反対派なのか、必ずどちらかを選ばないといけないということではなく、どちらにも良い面悪い面があり、それぞれを良く理解して今後の原発の在り方について議論すべきであり、イデオロギーが優先され、各々の立場に都合の良いように断片的に事実を繋ぎ合わせ、真実と違うねつ造された内容を報道する報道機関は許されるものではない、と強く主張されました。真実を報道することがジャーナリズムに身を置くものの責務であると。

また、門田氏が福島原発事故での東電職員の戦いを描かれた書籍があり、渡辺謙と佐藤浩一のW主演で映画化がなされ、撮影もほぼ済み、来年2月に公開予定であることが紹介されました。映画の宣伝ではありますが、興業だけの為でなく、90名以上の当事者を取材し、知り得た真実を皆様に知って頂きたいとの純粋な思いが感じられました。

講演の冒頭では、アメリカ大統領が戦後初めて来広することになった最大の功労者である森重昭さんとオバマ大統領の抱擁の写真が映し出され、門田氏は専門職のジャーナリストではない一般の方が、地道に何年も取材や調査を続け、米国の反対勢力を抑え、奇跡を起こしたことを称賛されました。広島県の方々には素晴らしいと何度も話されました。真のリーダーとはどういう人物を指すのか、部下は上司のどういう姿に引かれるのか、日本人の生きざまとはどのようなものなのか等々、熱い語りに涙が自然とこぼれる素晴らしい講演でした。



講演の後、次年度ガバナー補佐の紹介がなされ、松田文雄ガバナー補佐の大会講評を頂き、IM実行副委員長の開会宣言をもって今年度のIMが無事終了致しました。

大会に引き続き懇親会が催されました。本年はNTT西日本中国吹奏クラブ様の演奏を聴きながら会が進み、最後は生演奏による「手に手をつないで」を合唱するなど大いに盛り上がった懇親会となりました。

2019年1月のまとめ(会合出席)

年度初会員数 99名
 先月末会員数 98名
 1月入会 1名
 1月退会 1名
 1月末会員数 99名

- ①01/07 理事役員会
- ②01/21 次年度理事役員会
- ③01/27 第11期RLI-2710分科会研修会 -ト1
- ④01/28 新会員歓迎懇親会

	氏名	例会				①	②	③	④		氏名	例会				①	②	③	④
		7	21	28								7	21	27	28				
1	荒木康之	◎	◎	◎				×	56	中谷一彌	◎	◎	◎					○	
2	天野國幹	◎	◎	◎				○	57	成宮正和	○	○	○					×	
3	赤川浩二	◎	◎	○				×	58	中脇令子	◎	◎	◎					○	
4	荒木浩幸	◎	○	◎				○	59	中畝將博	◎	◎	○	○	○			×	
5	荒木裕三	◎	○	○				×	60	大濱紘三	◎	◎	△					×	
6	安居院徳重	◎	○	○				×	61	荻田玲子	◎	◎	◎					○	
7	武士末修	○	◎	◎	×			○	62	岡本幸士	○	○	○					×	
8	馬場崎好美	○	◎	◎			○	○	63	大井克元	◎	◎	◎	○				○	
9	土肥雪彦	△	△	△				×	64	奥道恒夫	◎	◎	◎					○	
10	旦康次郎	◎	◎	◎				○	65	尾立道泰	◎	○	◎					○	
11	胡定晃	◎	○	○				×	66	杉井英彦	△	△	△					×	
12	江角優	◎	◎	◎				○	67	佐野庸子	○	◎	◎		○			○	
13	枝村博	7/2退会								68	品川晃二	◎	○	◎		×		○	
14	古本由美	◎	◎	◎	○			○	69	佐々木誠	◎	○	◎	○	○	×		○	
15	藤元秀樹	◎	◎	◎				○	70	澤田清	7/23退会								
16	藤川佳應	8/26退会								71	杉山顕彦	◎	◎	◎	×				○
17	藤田洋一	◎	◎	◎				○	72	佐々木一暢	○	◎	◎					○	
18	細田正雄	◎	◎	◎				○	73	妹尾年朗	◎	◎	◎					○	
19	林良一	◎	○	◎				○	74	鳥居比路	◎	◎	◎					○	
20	橋本浩二	◎	◎	○				×	75	田上克彦	◎	◎	◎					○	
21	早田良二	◎	◎	◎			○	○	76	柄博治	◎	◎	○	○				×	
22	花柳雅豊	7/2退会								77	高橋心里	◎	◎	◎					○
23	廣谷洲枝	◎	◎	◎				○	78	富部秀司	◎	◎	○					×	
24	平岩由紀雄	◎	◎	◎				○	79	谷井智	◎	◎	◎					○	
25	林満生	7/2退会								80	高橋潔	7/2退会							
26	穂北光宏	○	○	○				×	81	蔦尾健太郎	◎	◎	◎		○			○	
27	伊藤正樹	◎	◎	◎	○			○	82	高西哲郎	◎	◎	◎					○	
28	岩田久夫	○	○	○				×	83	高木康一	◎	○	◎					○	
29	生谷武寛	◎	◎	○			○	×	84	上田康博	◎	◎	◎					○	
30	岩井正喬	◎	◎	◎				○	85	脇舛賢治	◎	◎	◎		×			○	
31	岩垂鈴香	○	○	○				×	86	渡辺敬治	○	◎	○					×	
32	今井廣志	○	○	○				×	87	渡邊直樹	◎	○	○					×	
33	井原倫子	○	◎	◎				○	88	吉岡民登	◎	◎	◎					○	
34	日域大陸	◎	◎	◎				○	89	吉田信秀	◎	◎	◎	○	○			○	
35	小松原浩平	◎	◎	○	○			×	90	山下泉	◎	○	◎					○	
36	神辺眞之	◎	◎	◎				○	91	温泉川梅代	◎	◎	◎					○	
37	神田敏治	◎	◎	◎	○			○	92	行武治子	○	◎	◎					○	
38	久保和浩	○	◎	◎				○	93	米川晃	◎	◎	◎		○	○		○	
39	要田昭治	○	○	◎				○	94	山仲巖	◎	◎	○					×	
40	衣笠准一	◎	◎	◎	○	○		○	95	山西裕司	○	◎	○					×	
41	久保河内豊	◎	◎	◎				○	96	吉田範子	◎	◎	◎					○	
42	岸本秀樹	○	○	○				×	97	山中庸詳	○	○	◎					○	
43	河野宏明	◎	◎	◎				○	98	山本和之	○	○	○					×	
44	菅富誉樹	◎	◎	◎				○	99	柳澤一美	◎	○	◎					○	
45	君島龍輝	◎	◎	◎				×	100	八木裕	◎	◎	◎					○	
46	鹿瀬賢二	◎	○	◎	○			○	101	河野洋平	◎	◎	◎					○	
47	木矢克造	◎	◎	○				×	102	宝迫信義	◎	◎	◎					○	
48	小杉真澄	◎	◎	◎				○	103	安東則好	◎	○	◎					○	
49	村上賢一	○	○	○				×	104	上原亮	◎	◎	◎					○	
50	森原弘昌	◎	◎	◎			○	○	105	角田由貴子	◎	◎	◎	1/7入会				○	
51	守下康弘	◎	◎	◎				×	106										
52	見正伸也	◎	○	◎				○	107										
53	錦織亮雄	◎	◎	◎	○			○	108										
54	長崎清正	△	△	△				×	109										
55	中村伸弘	◎	◎	○				×	110										
											例会修正出席率	100	100	100					
											出席者数:	74	70	67	12	10	1	67	

例会マーク: ◎ホーム出席、○メークアップ、△免除者(b)欠席、▲免除者(a)欠席 会合マーク: ○出席、×欠席